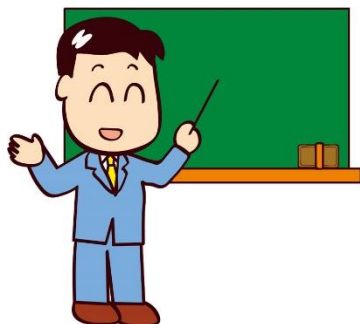




## <進路学習で学んだこと。>



9月に行われた進路学習「高校教師から学ぶ」では、とても勉強になる話を聞くことができました。栃木高校の教務主任の先生からは、球が入っている中身が見えないボックスを使用し、球の動きだけで中の構造はどうなっているのかを3人グループで説明していくことを通して、働くために必要な力を考えるという講話でした。そして青藍泰斗高校の教頭先生の講話からは、現在の自分や同年代の仲間たちがもつ不安や悩みの仕組み等の説明を通して、社会人となるために大切なことをたくさん教えてくださりました。各先生が伝えてくださったことは、下

記の通りです。

### <栃木高校 教務主任の先生>

- ・これだけが正解だというのは、仕事にはない。そのため、正解が用意されていないもの、正解がたくさん考えられるものに対して、それをよりよいものにするために探求していく力が必要。
- ・話し合いをしながら解決していくと、役割というものが決まってくる。解決していくためには役割分担やコミュニケーション能力（話す力・聞く力等）が大切になってくる。
- ・社会に出て物事を解決するための手段を身に付けるために、これからいろいろな経験をして、その経験からたくさんのものできてほしい。
- ・興味をもって取り組むことが、思考力や前に進む力を自分自身で育てていくのに大切なカギとなる。「どうでもいいや」という思いや、あきらめの気持ちがあれば、そこで思考が止まる。そのため、興味をもつことを見つけることがとても大切。
- ・思考し続ける力をもっている人は幸せだ。

### <青藍泰斗高校 教頭先生>

- ・自分をより深く知るためには他者が必要。自分が男性だと分かるのは、女性がいるからである。
- ・自己理解と他者理解はともに深まる。
- ・自立し、社会人として生きていくために重要な力は、社会性を高めていく（育てていく）ことが大切。
- ・自分の気持ちや考えを、周りの人に理解してもらえるように表現する力をもとう。
- ・今、君たちが必要なこととは、次のようなことをどんどん経験していくこと。
  - ① 勝つ喜びや嬉しさ・・・自信や向上心につながる。
  - ② 負けの悔しさ、悲しさ・・・挫折感や絶望感を理解できる。はい上がる力にもつながる。
  - ③ 最後までやり抜く力・・・集中力がつく。
  - ④ 頑張ったときの達成感・・・出し切った喜びを感じられる。
  - ⑤ 挑戦する積極性・・・挫折から再挑戦する凄さを身に付ける。
- ・勝ち負けにこだわるのが重要な時期もある。
- ・何かをすると失敗はつきもの。むしろ失敗が常。しかしそれは失敗ではない。うまくいかない方法を見つけただけである。
- ・自分の人生を決めるのは、自分自身しかいない。
- ・自分でコントロールできないのは、相手の言動と過去。自分でコントロールできるのは、自分の言動と自分の未来だ。

「少し難しい内容でもあったと思いますが、これから身近な将来でもある高校に向けて身に付けてきてほしい考え方でもあり、これから身に付けようという意識をもって入学してきてほしいものでもありますね。」と、お二人の先生はおっしゃっていました。



#### <生徒の感想から>

今回、栃木高校の先生の講話を聞いて私の印象に残ったのは「科学者の仕事＝正解が用意されていないものを探求すること」という部分です。ブラックボックスの中身は答えがありましたが、見るができないため「答えがない」と同じだと感じました。答えがないものを探求するには、興味や思考し続ける力が必要ということにも納得がいきましたが、私はそれを探求するのにふさわしい環境も必要だと感じました。また、科学者以外の職業でもそれが当てはまるということに驚きました。私は将来、動物関係の仕事に就きたいと考えています。「動物を幸せにしたい」というのがだいたいの理由なのですが、動物にとっての幸せも、動物をどの



ように幸せにしてあげるかも、それぞれだと思います。私は将来、仕事に就いたときに、私にとっての正解を私なりに探求しようと思いました。中学校生活でも探求することはたくさんあると思います。例えば勉強の仕方、部活動などです。私は正解を「自分の目標」と見立てて、毎日を有意義に過ごそうと思います。学んだことを生かして頑張ります。

今回、青藍泰斗高校の教頭先生の講話を聞いてとても勉強になりました。僕は「自分でコントロールできるのは自分の言動と未来」と言ったときに、なるほどと思いました中学校2年生なので相手に言っている言葉とってはいけない言葉の区別ができます。自分でコントロールして言うことができると、友達と仲良くできたりすることができます。しかし、コントロールしないで言うと傷つけてしまったり、その場の空気を壊してしまったりする。だからこそ自分でコントロールできることが大切だと思います。また、社会性も大切だと思います。自分が大人になったときにとても重要だからです。その場の空気を読む、人付き合い、環境の変化に対応できるなど、今の中学校生活にも欠かせないものだと思います。



私は教頭先生の話聞いてたくさんことを学びました。まず、「自分の人生を決めるのは自分自身だ」ということです。人生には数えきれないほど選択や判断をする場面があって、それが自分の人生を大きく変えることになることに驚きました。次に「チャレンジが大切だ」ということです。私は内気な性格で、失敗を恐れて何もできない人でした。しかし、この講話を聞いてから気持ちが変わり、何事にも挑戦したいと思えるようになりました。私は将来、教師になりたいと思っています。教師になるまでの過程や、職業に就いてからもたくさん失敗する場面があると思います。そんな時は自分の努力をたたえつつも、どうしたら失敗をなくせるか考えられるようにしたいと思いました。